

# 海津敦子新聞

あなたの「今」に間に合うように

～想いをすばやく区政につなげます～

かいづあつこの区議会報告

プロフィール ◆ 1961年生れ・共立女子大卒・1983年テレビ朝日入社・1992年退社・フリーで活動・2011年文京区議初当選・著書「先生、親の目線をお願いします」(学研教育出版)他所属委員会 ◆ 文教委員会/災害対策調査特別委員会/子ども・子育て支援調査特別委員会/議会運営委員会/議会広報小委員会

学校、子育て、介護、ご近所等々、気軽にご相談ください。一人で、家族だけで抱えて悩んでいると迷路へ入ってしまうことがあります。あなたの「今」に間に合うように解決策を共に考えていきます。ご相談に応じ弁護士とも連携します。

海津敦子 区政の相談室

## 区民が意見を区へ届ける3つの方法

### 1 「区民の声」から意見や要望を送る

文京区のホームページのトップページにある「区民の声」から専用フォームで送ることができます。区長に報告され、直ちに担当部署が検討し、実現可能なものは実現していきます。回答が必要な方には、対応結果等が回答されます。丁寧に扱う体制が出来ています。他に区の公共施設に置かれている広聴ハガキで送ることも可能。



### 匿名で送るのは不安…どうすれば

匿名でも送れますが回答を得られません。次の2を参考に、議員にご相談の上担当部署に取材してもらうことで結果を把握することも可能です。

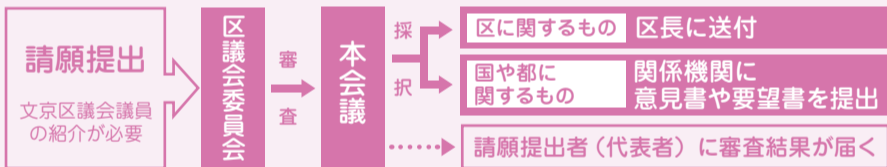
### 2 区議会議員にメールや電話でコンタクトしてみる

議員は区民の皆さんの困りごとやご意見・ご要望などを調査し、区政に届けることが仕事です。お知り合いの議員がいなくてもメールアドレスや電話番号が公開されていますのでお気軽にご相談ください。

文京区 区議会議員名簿 検索 名簿で名前を調べたら 文京区 (議員名) 検索

### 3 「請願」を提出する

請願は、議会に対して文書で施策の実現などを要望する制度で、憲法に保障された国民の権利です。文京区議会議員の紹介が必要です。



紹介議員とは上の2の方法でコンタクトして、よく相談してみてください。請願を提出したら審査する委員会を是非傍聴してみてください。どのような意見が交わされたかが具体的にわかります。

みなさんが声を上げて下さると同時に、議会/議員と課題を共有していただくことにより活発な検討に繋がります。

区民の皆さんの声がないと「利用者から不満の声はあがっていない」とされ「問題ない」と認識されてしまうケースがあるのが実状です。

当初、春日・後楽園駅前再開発事業計画は総工費約750億円、うち税金からの補助金78億円が示されていました。11月には再開発組合から区にさらに100億円の補助金増額が要求されました。国から認められていた補助金を含めると総額約275億円もの補助金を必要とする巨額の計画になっています。区内の他の再開発と比較して突出したものです。理由は工事費の高騰ということですが、市場の資材等の動きからすると納得のいくものではないと見られます。なおかつ、多額の税金を投入する以上、区民の様々なニーズに貢献して

「マンション」区に姿勢に反する3階の保育園 設置計画のある保育園にも大きな問題があります。国の認可保育園の基準は地上3階でも設置可能ですが、文京区は火災や災害時

# 膨らむ税金補助 低いままの公益性

春日・後楽園駅前再開発事業計画



かきで、マンション住民の便益にほぼ留まり、公益性が十分です。例えば、地下鉄などを活用する区民の駐輪場の確保が課題ですが、解消に貢献するまでに至っていません。さらには区民の便益が図られるようなゾーン(福祉・介護・医療)などを設けるべきです。子育て世代からは、医療ゾーンに病児病後児保育の設置を望む声も聴かれます。

「すべて」の子ども・家庭への目配り置き去り すべての子ども・家庭を取りこぼすことなく制度設計するのが区の使命。低所得世帯への配慮は欠かすことのできない視点です。保護者の病気、出産又は家族の看護等で、一時的に子ども世話ができない時に区立保育園で預かる「緊急一時保育」にはそうした配慮があるものの、「リフレッシュ一時保育」「キッズルーム」などの利用理由を一切問わない一時保育事業には、低所得世帯への減免がありません。利用料を払えないなら「家庭でみ

### Point

- 施行地区の面積は約2.4ヘクタール(東京ドームのグラウンド面積1.3haの約2倍)
- 総住戸数(事務所・共同住宅)775戸、うちワンルーム80戸、推計人口2000人以上、昼間人口はさらに大規模に

もはや一地区の開発と言えない案件ではなく、規模的にも、立地的にも「文京区を象徴するまちづくり」であるはず

親の人生にもゆとりの支援 親がゆとりを持って子どもを育てることは、どの家庭でも大切なことであり、ゆとりを失えばそのしわ寄せは子どもに行きます。誰もが等しく制度を利用できるようにあらゆる人の暮らしを思い描き、制度設計することが、住民福祉の向上の原点の原点です。

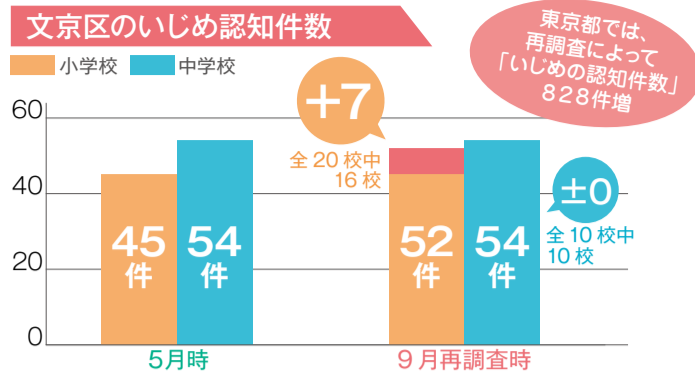
## 幼稚園保育料改定の矛盾

区立幼稚園の保育料が来年度から値上げ。「預かり保育」を就労等で定期利用した場合、3年後には、給食がなくとも、同様の保育時間がかつ給食のある保育園より1000円安いだけです。給食のある「柳町こどもの森」「文京区立お茶の水女子大学こども園」では、幼稚園の預かり保育の保育料の方が保育園より高くなります。どちらも同等の就労支援でありながら、幼稚園が保育園の入園枠の違いだけで保育料が違えるのは納得感がありません。速やかな改善を求めていきます。

区の改定計画		現行	平成30年度	
保育料	月額	9,000円	13,000円	
預かり保育利用料	月額	6,300円	8,900円	
年度	区立幼稚園	給食なし	区立保育園	給食あり
平成28	保育料 預かり保育利用料	10,500円 7,600円	18,000円	22,000円
平成29	保育料 預かり保育利用料	12,000円 8,900円	20,900円	22,000円
平成30	保育料 預かり保育利用料	13,000円 8,900円	21,900円	22,000円
		(3~5歳児)	(4.5歳児)	応能負担による最高額

# 「いじめ」を認知する意味

文部科学省は、いじめの認知件数の多い学校は「いじめが多い」のではなく、「いじめを積極的に把握し、解消に向けて取り組んでいる」として、極めて肯定的に評価するとしています。



教育委員会によると小学校で7件増えた理由を「定義に再度照らし合わせて、いじめに相当すると考え直したのだと思う」と分析。

## いじめゼロの意味

いじめの認知件数は、あくまでも学校が「いじめとして認知した」数字。文京区立小学校20校中4校は「いじめゼロ」と報告。先生が子どもに「いじめられていない？大丈夫？」と尋ね、「大丈夫」と答えたからゼロとしたケースはなかったか？先生には「いじめ」に映らなかっただけで、実は陰湿ないじめに気付かずになっていたこともあるかもしれません。アンケートで子どもが記載した内容がいじめに思える先生が書き直すケースもあると聞きます。

## いじめの定義

行き違いによる誤解を解いたり謝罪したりすることで「苦痛」を無くせるトラブルと「いじめ」の違いをどのように区別して対応するのか、学校現場には戸惑いがあります。いじめ防止対策推進法は、「被害を受けた本人が苦痛を感じたこと」はすべて「いじめ」としています。

## いじめの予防

子どもが精神的に追い詰められることなく、いじめを見逃さない

# 学校図書館の環境整備

子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

子ども読書活動の推進に関する法律より

子どもが読書に面白さを見出すには、子どもの暮らしの中心にある学校の「図書館の環境整備」が不可欠です。

## 学校生活の心のオアシス

11月、文教委員会が視察を行った岡山市教育委員会は50年近く前から学校図書館を子ども達の主体的な学習を支える「情報センター」に位置づけ、なおかつ、子どもがくつろぎ人とふれあいつつ、読書を楽しめる身近な読書の拠点とし、全市立小中学校に学校図書館司書を配置しています。

岡山市 学校図書館	文京区 学校図書館
週5日 8時半～16時半	週4日 1日4時間
司書の配置	職員会議
出席	参加せず
開館	授業中
その他	閉館もあり
常時利用可能 夏季休業中は概ね10日、春季・冬季も図書館を開館	遊み時間には外遊びが重要 休みの日は閉館してしまふことも

## 必ず「たえてくれる」専門「家」

岡山市教育委員会が、教育活動の中核的な役割を担う学校図書館司書に求めるレベルは高いです。子どもや先生の資料要求を知り、あるいは資料要求を引き出し、草の根をわけても必要な資料を探しだして提供し、決して「ありません」「わかりません」と言わない

ように先生が「気づき」のセンスを磨くこと。そのためには、学年や受け持ちを超えて「みんなで育てる」前提で情報共有し、チームで対応できる風通しの良い学校であることが必須です。また、子ども達の心の動きに気づき、子ども達の心に寄り添うには、先生自身がゆとりをもち心身ともに健康であることも重要です。さらなる人的配置を求めていきます。

子どもが怒りを伝えられ、NOと覚えて、一人ひとりに心地よい居場所がある「楽しい学校」にするにはどうしたら良いのか。起きていることを子どもどうして話して、子ども達自らが課題を解決する力を養う機会も重要です。さらには、先生や親・地域の大人に「助けを求めよう力」を養っていくことも大切であり、そうした教育は長い人生を「生きる力」につながります。

# 柳町小増築計画凍結

### 子どもの森・児童館等とあわせ全面改築へ

増築計画は保護者等の理解を得られないことや、議会から全面建て替えの要望が出たことから、保育園の待機児童の問題からも隣接する幼保一元化施設「子どもの森」や育成室も含めての全面的に建て替えをする方向に。協議会が立ち上がり動き出しました。

面には無理がありました。左記等の問題が、今後の全面改築では解消できるか。区立小中学校で唯一、水害時には避難所として指定されていない柳町小学校です。大震災時の避難所が開設されたときにも、安心して過ごせる体育館等を計画できると、様々な視点から皆さんも一緒に注視してください。

**教育委員会 増築設計の 主な問題点**

**安全上の課題** 廊下幅  
増築校舎の廊下幅は210cmの計画(他校は約300cm)。教室からあふれて廊下に置かれる荷物もあり、車椅子どうしのすれ違いに必要な180cmの幅を確保できず。

**蔵書数** 学校図書館  
現在の児童数ではさらに「約3000冊」の蔵書が必要。しかし、現状の図書館にはそのための本棚を置くスペースはない。今後児童数が増えれば蔵書数はさらに増えるにもかかわらず今より狭くなる計画。

**魅力ある学校づくりを軽視** 学校の特徴  
通称「やなぎの森」にある四季折々の様々な植物やオタマジャクシを理科や生命の教材に使ってきた。子ども達は森の中で伸びやかに遊び、それが特色ある魅力として評価を受けてきた。その森を潰して校舎を建てる計画。

## 良いものは取り込むべし

文京区は、各学校に専任の図書館司書を週に4日・各4時間配置し、子ども達や教員への資料や情報の提供を求めています。時間

専門性を備えることを求めています。岡山市にできて文京区に出来ない理由はないはず。岡山市の学校図書館司書の取組を文京区でも実現してこそ、視察の意味があります。そのためには、平日5日8時間勤務の学校図書館司書の配置は不可欠です。ぜひ、岡山市に負けない学校図書館環境を整備していきます。

# 青少年プラザ「ここでも設計課題に「知らんぷり」

教育センターに併設される青少年プラザ「Blab」は、利用者が増加して手狭になるほどの人気です。しかし、ダンススタジオやバスケットコートを貸し出ししているにもかかわらず「更衣室」が設置されておらず、着替えを必要とする子どもたちは、トイレで着替えをしているのが現状です。

一方、同じ1階フロアにある教育センターの総合事務所は職員数に比較して、非常にゆとりがあり、だだっ広いスペースで、利用者よりも職員の居心地の良さを優先した設計に映ります。

実は「更衣室設置の必要性」は議会でも様々な議員が再三再四指摘していましたが、にもかかわらず「聴き流し」、更衣室を作りませんでした。

## 不満は誰にとっても「ストレス」

区が計画している施策に不備や課題があったとして(そもそも初めから完璧な計画などないはずですが)、区民や区議会からの意見に耳を傾けて検討し、より良い方向へと変更することは、区役所にとっても区民にとっても望ましいことであるはず。様々な公共施設設計の仕事は続いています。目先の安易さに流されるのではなく、結果として利用者にとっても満足してもらえる仕事をしたほうが、利用者からも感謝され、自分の仕事に誇りとやり甲斐を感じることができるとは思いません。

利用者にとっても職員にとってもお互いに幸せな結果を得られる仕事を求めています。

